

はじめまして

支援センターに、新しく登録した活動団体を紹介します。

=子どもたちに贈る水辺のふるさと=

ドラゴンカヌーさかえ

昨年9月高知県須崎市より「ドラゴンカヌー」が到着しました。このカヌーは元須崎工業高校教諭の山崎吉廣先生より贈与されたものです。ドラゴンカヌーで町おこしに成功した須崎市のように栄町も元気と夢のある町になればと製作して下さいました。

「ドラゴンカヌーさかえ」という団体を立ち上げ『カワセミ1号』と命名し「全員で力を合わせて進む連帯感・一体感・脱日常感」を感じてもらおうと4月10日運航を開始しました。安全マップと安全運航規則に従い将監川・長門川を1周1時間で回り、水辺の宝石といわれるカワセミやシラサギ・セキレイ・ボラのジャンプなども見ることができました。天候にも恵まれ長門川公園や、土手に咲く満開の桜、枝垂れ柳の新芽をカヌーより見上げて、ときおり歓声も上がりました。当日は『ケーブルネット296』と『エリート情報』の方が取材で乗船され、とても感動したとのことでした。

私達は「子どもたちに贈る水辺のふるさと」をテーマに水に親しんでその環境を守り、水辺の清掃などの活動も進めていきたいと考えております。親子で、また友達同士で楽しいカヌー体験はいかがでしょうか。10月末まで第2・第3土・日曜日（午前と午後）2回運航予定です。天候により中止することもあります。

代表 篠原 正臣



※「ドラゴンカヌーさかえ」のホームページをご覧ください。

地域で住民活動をしている人たちの「はじめの一歩」

町子連とは：
「栄町子ども会育成連絡協議会」です。
町内には、5地区に子ども会があります。



2番めの子が5年生の時、子ども会の役員会で、今度「町子連のほう、よろしく」といわれ引き受けて、早15年になろうとしています。町子連の行事で、秋に行われるウォークラリー大会の下見で、普段は行かないような場所を歩いてみて「あっ!!」こんな所に、こんなものが?という発見もあり、栄町をよく知るきっかけともなりました。子ども達とのふれあいも楽しく、からだは疲れながらも、心には元気をもらっているような気がします。
これからも、子ども達とのふれあいを楽しんでいきたいと思えます。

沖元 まゆみ

『子ども会の役員から引き続き』

私はいくらでも
はじめました!

女性編
【NO.4】